

今月の新着本



西口ライブラリーに新しく入った本を
一部紹介します。

最新図解で早わかり IoT ビジネスがまるごとわかる本 神谷 雅史・CAMI&Co. 著／ソーテック社(007ーサイン)	なぜ大谷翔平はメジャーを沸かせるのか ロバート・ホワイティング 著／阿部 耕三 訳／NHK 出版(783ーオオタ)
新!働く理由 戸田 智弘 著／ディスカヴァー・トゥエンティワン(366ートダト)	信州・善光寺殺人事件 梓 林太郎 著／光文社(Fーアズサ)
後悔しない介護サービスの選び方<10 のポイント> 田中 元 著／ぱる出版(369ータナカ)	硫黄島航空戦線 谷 甲州 著／中央公論新社(Fータニコ)
自閉症という知性 池上 英子 著／NHK 出版(493ーイケガ)	ポルシェ太郎 羽田 圭介 著／河出書房新社(Fーハダケ)
最新医療事務のすべてがわかる本 青地 記代子 監修／日本文芸社(498ーサイン)	あたしたちよくやってる 山内 マリコ 著／幻冬舎(Fーヤマウ)
最新薬局業界の動向とカラクリがよ〜くわかる本 藤田 道男 著／秀和システム(499ーフジタ)	くたばれ宿敵 沖田 正午 著／コスミック出版(PFーオキダ)
トコトンやさしい VR の本 廣瀬 通孝 監修ほか／日刊工業新聞社(548ートコト)	うちの子が結婚しないので 垣谷 美雨 著／新潮社(PFーカキヤ)
JOA オリンピック小事典 日本オリンピック アカデミー 編著／メディアパル(780ージエオ)	大江戸監察医 鈴木 英治 著／講談社(PFースズキ)

浪漫紀行 福島

泉崎村にある、横穴式の墳墓はご存知でしょうか。昭和8年の道路工事の際に発見され、翌9年には国の史跡に指定されました。横穴内部は、ベンガラとよばれる赤色顔料で装飾が施されており、発見当時は東北初の装飾古墳として注目を集めました。遺体を葬る「玄室(げんしつ)」と玄室に通じる通路「羨道(せんどう)」からなり、玄室部分は幅約2m、奥行約2.3m、高さ約1.2mのドーム型です。動物や人物、渦巻きなどが玄室の正面と左右の壁、天井に描かれています。壁画の劣化で、公開が控えられた時期がありましたが、修復されて現在は年に1度、10月の第2土曜日に一般公開をしています。機会がありましたら、訪れてみてはいかがでしょうか。

参考文献:『ふくしまの遺跡』ふくしまの遺跡編集委員会 編／福島県考古学会(K210. 2ーフクシ)
『福島遺産百選ガイドブック』福島民友新聞社(K291. 2ーフクシ)

クイズの答え

①ーB、 ②ーD、 ③ーE、 ④ーA、 ⑤ーF 、⑥ーC

図書館カレンダー 6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

印は休館日

2019 年 6 月 1 日発行

編集：福島市西口ライブラリー
〒960-8053
福島市三河南町1ー2 0
TEL024-525-4023
発行：福島市立図書館
〒960-8018
福島市松木町1ー1
TEL024-531-6551

ホームページ：
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/tosyo-kanri/kanko/toshokan/>
ふくしまウェブ携帯版アドレス：
<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/mobile>

福島市西口ライブラリー広報



西口ライフ発信

2019年
6月号

今月の新着本案内



『元号と日本人』

宮瀧 交二 監修

プレジデント書籍編集部 著

プレジデント社(210. 0ーゲンゴ)

私たち日本人の歴史と元号とは深く結びついています。本書では、大化の改新や明治維新など、元号が付いた事件・出来事を中心に日本史を読み解いていきます。改めて、元号について考えてみてはいかがでしょうか。



『さまよう遺骨』

NHK取材班 著／NHK出版

(385ーサマヨ)

未婚や晩婚、核家族の増加など、大きな社会の変化に伴い、日本の「弔い」が変容しています。多くの遺族への取材を通して、遺骨と墓の問題を詳しく解説。自分自身や家族の弔い方について考えさせられる一冊です。



『経験ゼロから長く続ける起業のステージアップ術』

マツド アケミ 著／同文館出版(335ーマツド)

好きなことを仕事にし、事業として継続していくことは簡単ではありません。そこで、起業するまでに必要な準備、SNSやメールマガジンを利用した集客方法などを、図や例を用いてわかりやすく伝授します。

『小さな恋のうた』

平田 研也 著

講談社(PFーヒラタ)

沖縄の高校の軽音部内でバンドを組む慎司たちは、学祭に向けて練習に励んでいた。プロデビューの話もあり、それぞれが将来について思い巡らせる。ところがそんな矢先、ある事故により彼らの行く道が大きく変えられることに…。



『超効率勉強法』

メンタリスト DaiGo 著

学研プラス(379ーダイゴ)

多くの学校や予備校で教えられている定番勉強法を根底から覆す、本当に使える勉強法とは。

入学試験だけではなく全ての試験で効果のある、“クイズ化”“イメージング”などの35のメソッドを紹介します。

展示★名作案内

東北

～未来へつながる絆～



書くひとの館

136 号室

瀬尾 まいこ
(せお まいこ)

天国はまだ遠く
新潮社(F-セオマ)

1974年、大阪府に生まれる。2001年『卵の緒』で坊ちゃん文学賞を受賞し、翌年同作品でデビュー。2005年『幸福な食卓』で吉川英治文学新人賞を受賞。2019年には『そして、バトンは渡された』で、第16回本屋大賞に選ばれた。現在は5歳の娘を育てながら執筆を続けている。



会社を辞めて、死ぬことを決意した23歳の千鶴。たどり着いた北国の民宿で、彼女は大量の睡眠薬を飲むが、ぐっすり眠れただけだった。そんな彼女を追い返そうともせず、民宿の主人は大らかに迎え入れる。やがて千鶴は、自然や人々との交流の中で生きる力を取り戻していくのだが…。

不器用にしか生きられない女性の再生と旅立ちの物語。

～隠し部屋～

中学校で国語教諭として勤務しながら、執筆活動を行っていた。現在は退職。中学校勤務を元にしたエッセイに『ありがとう、さようなら』がある。

～その他の作品～

『幸福な食卓』 2004年
『僕の明日を照らして』 2010年
『君が夏を走らせる』 2017年 など

クイズ解かっせ

各県名と、県の鳥を下記から組み合わせてください。

- ① 青森県
- ② 岩手県
- ③ 宮城県
- ④ 秋田県
- ⑤ 山形県
- ⑥ 福島県

- A：ヤマドリ
- B：ハクチョウ
- C：キビタキ
- D：キジ
- E：ガン
- F：オシドリ

※答えは最後のページ



『東北を聴く』
佐々木 幹郎 著／岩波書店
(S388-ササキ)
「新相馬節」や「牛方節」など、それぞれの土地に根付く民謡。東北地方では、どのように伝わり、変容を遂げてきたのか。詩人である著者と津軽三味線奏者の2代目・高橋竹山が震災後の東北を巡り、民謡の原点を探る。



『東北道の駅 徹底オールガイド』
ジェイアクト 著／メイツ出版
(291. 2-トウホ)
近年、道の駅は休憩所としてだけでなく、観光地としても盛り上がりを見せています。本書では、駐車場の台数や営業時間、周辺観光情報などを詳しく紹介。その土地の特色を活かした、東北の道の駅を訪れてみませんか？



『東北の伝承切り紙』 千葉 惣次 文・大屋 孝雄 写真／平凡社(176-チバソ)
東北には、古くから「オカザリ」と呼ばれる正月飾りが伝わっています。その独自の切り紙には、祈りや願いが込められていました。縁起物だけではなく、七福神そのものを刻んだものもあり、形は様々です。巻末には自分で作る「オカザリ」の作り方が載っています。



『ガソリン生活』
伊坂 幸太郎 著
朝日新聞出版(F-イサカ)
仙台市に住む望月家の兄弟がドライブ中に乗せた女優が翌日急死してしまう。それを皮切りに、一家は次々と謎に巻き込まれ…!? 家族が事件を乗り越えて行く様子を、望月家の愛車であるマツダ・デミオの視点で語る。



『芭蕉の杖跡』
森村 誠一 著／角川マガジズ
(915. 5-マツオ)
“永遠の師匠”芭蕉の旅をなぞることになった作家による、現代版おくのほそ道です。芭蕉が句を詠んだ当時と現在の景色を比較し、時に文明の発達を嘆きながら旅情を綴ります。各地を巡る中で、著者自身が詠んだ句も多数収録しています。

お疲れ様です。